

日動労千葉

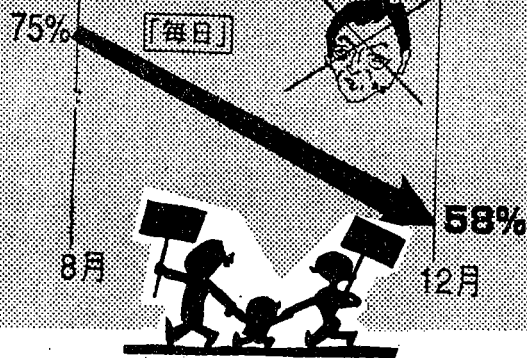
国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.1.20 No. 3932

小選挙区制 の破産と選挙区制 の倒壊と反動細川政権

各紙の世論調査でも
下がる細川内閣の支持率



細川政権は、小選挙区制導入をあくまでも「十九日議了・採決」強行をゴリ押ししようとしている。

参院での審議は実に十日間というものであり、十分な審議すら尽くさず、アリバイ的に「公聴会」を開催し「民意はつかめた」として強行突破を図ろうとしている。

少数意見を切り捨て、保守独裁政権をつくりあげるための「小選挙区制」を断じて許してはならない。社会党、連合は「国益擁護」「連立政権維持」の立場から攻撃の手先と化している。絶対に許し

てはならない。

次々とボロを出す 細川、答弁

細川内閣は、ことあるごとに「小選挙区になればカネのかわらない選挙になる」と主張してきたところが、今国会で質問者が「データ」をだして説明せよ」という要求に対し何んと「データは無い、説明できない」と告白している始末なのである。

「小選挙区で政治が良くなる」というのがいか

にインチキかこころでも明らかになった。

怒りの声 広がる

九大教授の斎藤六男氏(憲法)はこう「怒る」。「政治家たちは有権者のことなど何も考えていない。：略：仮に法案が通ったとき区割りや統一候補の公認で不利な扱いをうけるのではということしか頭にない。完全に個別個略で動いている。この法案が国と国民にどんな悪影響を及ぼすかなんて二の次三の次なので」と。

小選挙区制攻撃は、単に選挙制度の改悪にとどまらず、政治、財政、行政、教育等、全般にわたる大改悪＝国家改造攻撃である。

下などあらゆる矛盾・犠牲を労働者階級におしつけるというものである。労働者階級の側も、長期不況下の大首切り・失業と生活破壊のなかで、

怒りを組織しよう。労働者こそが反戦、政治闘争の先頭に立とう。その時情勢も変わる。小選挙区体制とのたたかいは始まったばかりである。

コメ自由化につづいて、消費税率アップ、年金法の改悪、PKO派兵の無制限の拡大、自衛隊法の改悪、そして首切り、賃

「連合支配」下に置かれながらも、危機感を強め「何とかしなければ」と大流動の様相を深めて

ある。職場での闘いと結合し行動にたとう。

職場での闘いと結合し
小選挙区体制との闘い

1.25 小選挙区制絶対阻止 中央集会

- 1月25日(水) 18:30-
- 東京・六本木・三河台公園
- 主催「反戦共同行動隊」

(指定列車) 4葉駅、5番線、17時10分発
(小快速) 最後部

● 英国の有力紙インデペンデントは「悪政の根源は小選挙区制」「この制度を変えなければ政治家は国民の現実を無視し続けるだろう」

● 韓国・南朝鮮では、小選挙区を実施したら買収が一挙に十倍にもなり、中選挙区制の見直しが開始されている。

● ニュージーランドは次の選挙から小選挙区制廃止を決めている。

まさに、膨大な死票を生みだし、民意が全く反映されない小選挙区制導入は歴史の逆行でもある。断じて許してはならない。